

ROTARY CLUB OF NAGOYA MEINAN WEEKLY REPORT

2016-2017

名古屋名南ロータリークラブ

■承認/1991年3月8日 ■例会日/火曜日・PM6:30 ■例会場/名古屋マリオットアソシアホテル
■会長/木下 福郎 ■幹事/細井 俊男 ■会報・雑誌・広報委員長/木村 猛
■事務局/〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号 名古屋マリオットアソシアホテル2202号
TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054



人類に
奉仕する
ロータリー

URL <http://www.meinan-rotary.com> E-mail info@meinan-rotary.com 2016-17年度 国際ロータリー会長 ジョン F. ジャーム

第 1208 回

2017年2月7日(火) 晴 第26回

～平和と紛争予防/紛争解決月間(2/23ロータリー創立記念日・世界理解と平和の日)～

斉唱 奉仕の理想
出席 会員 53名 (出席率算入人数 38名)
出席 29名 出席率 76.32%
前々回補填率 90.48% (1月24日分)
ゲスト 南山大学 学長
ミカエル・カルマノさん
名誉会員 林 隆二さん

2月の誕生日

10日 名誉会員 林 隆二さん
13日 児島 徳和さん 14日 堀 敦さん
15日 伊藤 圭一さん 22日 本多 利郎さん
23日 白藤 憲雄さん

配偶者誕生日

2日 木村 絹代さん 3日 伊藤 孝子さん
6日 大橋 潔さん 8日 川辺百合子さん
10日 安藤 眞弓さん 21日 森田 俣子さん

会長あいさつ

会長 木下 福郎さん

皆さま、こんばんは。

先程ご紹介がありましたように、特別会員の林隆二さんが米寿をお迎えになられましたので、会から記念品を差し上げたいと思います。

今日、札幌からお見えになった取引先の方とお話をしています。今週、札幌では雪祭りをやっているそうです。陸上自衛隊が雪上訓練という名目で、雪を山から運んできて、5m位の雪像を作るらしいです。民間はせいぜい2m位だそうです。ただ、だんだんロシアの脅威が減り、北海道の陸上自衛隊の数も経費節減で減らされており、いつもは雪像を5つ位作るのが、今年は2つしか無く、来年は更に減るかもしれないという話をしておりました。また、雪もダンプカーで自衛隊が山から持ってくるのですが、大体2週間位かけて作り、1週間展示してすぐ壊すらしいです。融雪剤を使って溶かして処理をするのに非常にお金が掛かっています。しかし、札幌市は観光的なメ



リットがあるので続けているという話でした。

今日は、ポリオの話をしようと思います。2015年5月29日に、安倍晋三総理大臣が国際ロータリーから、ポリオ撲滅推進功労賞を受賞しました。この賞は、1995年にRIがポリオ撲滅に多大な貢献を行った個人を讃える為に作った賞です。日本人では、2003年に橋本龍太郎元首相、2006年に小泉純一郎元首相が受賞しておられ、3人目だそうです。世界では、オーストリアのトニー・アボット元首相、カナダのステイブン・ハーパー元首相、ドイツのアンゲラ・メルケル首相、イギリスのデーヴィッド・キャメロン元首相、ナイジェリアのグッドラック・ジョナサン元大統領等が受賞しているそうです。

1940～50年にかけて、ポリオは世界中で最も恐れられていた感染症でした。ポリオウイルスは、保菌者と接触した場合、劣悪な衛生状態、野生ポリオウイルスに汚染された食べ物、飲み物を口にする事で感染します。感染力が強く、腸や喉に潜伏した後、血液に入り、ウイルスが急激に繁殖して、血液を通して脳や脊髄に達し、回復不能な中枢神経の損傷を引き起こし、四肢を麻痺させます。ポリオウイルスに感染しますと、10人に1人が命を落とし、2～3人が生涯、体の麻痺に苦しみます。

1952年に米国で58,000人がポリオを発症し、3,000以上が命を落としました。1954年にそれまでは注射器で投与する為に、扱いが困難でコストが高い不活性ポリオワクチンに変わり、経口ポリオ生ワクチンになりました。これは舌に2～3滴垂らすだけでよく、素早く簡単に大勢の方に投与でき、1回60円というわずかなコストでウイルスを100%死滅させる事ができます。難点は、低温で保存する必要があるため、冷蔵設備の乏しい熱帯の辺境地域では障害となりました。ポリオ撲滅の為には、単発的な予防接種ではなく、大規模な一斉予防接種を実施しないと、根絶できないそうです。

1979年9月29日、ロータリーはポリオ撲滅に取り組む、3H補助プログラムを立ち上げ、フィリピンのマニラ郊外で経口ワクチンの予防接種を始めました。予防接種を受ける為に、母親が長い行列を作り、その先頭でRI会長のジェームス・ボーマーが赤ちゃんの舌に経口ワクチンを垂らすと、誰かがズボンを引っ張るのを感じました。見るとそこに車椅子に乗った幼い少年がいて、その腕と足はポリオによる麻痺で萎えていました。少年は、ボーマー会長に、「ロータリーありがと。その子は僕の妹です。」と言いました。思いもよらないこの少年の言葉がボーマー会長、そしてロータリー全体に深い影

響を与える事になりました。

国際ロータリーは、2018年までに全世界でポリオを撲滅する目標を立て、2016年4月現在で、感染数は99.9%減少しております。今年の感染数は、22件となっております。ポリオ感染が続くポリオ常在国は、アフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3カ国となっております。しかし、完全に撲滅が達成できなければ、10年以内に全世界で年間20万人以上の子供がまた身体麻痺になる可能性があります。ロータリーが現在行っている活動の中で、最も素晴らしい活動だと思っておりますので、2018年にポリオが完全に撲滅できます様にぜひご協力をお願い致します。

副幹事報告

副幹事 加藤 英敏さん

1. 1月分のニコボックスの合計金額は、205,000円でございます。ありがとうございました。
2. 次回例会2月14日(火)は、18時から19時30分までとなります。いつもより若干早めですので、お忘れのない様に宜しくお願い致します。

ニコボックス

- ◆ 南山大学学長ミカエル・カルマノ氏をお迎えして。
- ◆ 林隆二さんの「米寿」を祝して。

加藤 英敏さん 三浦 和人さん 江松 央統さん
小野 雅之さん 中村 勝さん 川瀬 悟さん
木下 福郎さん 木村 猛さん 安藤 修さん
川辺 清次さん 犬飼りさ枝さん 三島多恵子さん
朝比美和子さん 田中 一雄さん 中西 芳子さん
坂田 信子さん 筧 恵理さん 児島 徳和さん
入谷 直行さん 長尾 浅吉さん 森田敏二三さん
三浦 隆さん 新原 尚さん 大平 明子さん

- ◆ 米寿のお祝いをして頂き心より御礼申し上げます。
林 隆二さん
- ◆ 2月3日妻80歳、2月15日自分83歳の誕生日です。
夫婦ケンカもなくなり、パースデーケーキもなくなりました。
伊藤 圭一さん
本日合計 93,000円 累計 1,283,500円

米寿のお祝い

名誉会員 林 隆二さん



アンチエイジングエクササイズ

中村 勝さん

外部卓話

■卓話者紹介

川辺 清次さん

彼と知り合ったのは、ロータリー財団奨学委員会で10年程前に地区へ出向していた時です。2年間平委員、2年間副委員長、2年間委員長をやっており、私の後に委員長をカルマノさんがやられました。ロータリー財団奨学委員会というのは、日本の優秀な人間を海外へ留学させるというもので、我々独自の価値観があり、色々な圧力があつたのですが、それをカルマノさんはみんな跳ね除ける位の勢いをもっておりました。とても懐かしいです。

当時、彼は南山大学の理事長で、今は学長をやられておりますが、この3月で学長は辞められるという事でございます。彼は学長になつても自分の講座を持っています。学長室もありますが、自分の研究室も持っておられます。忙しい中、ずっと勉強を続けておられるというのは、敬意に値すると思います。また、お抱え運転手も居ない、タクシーチケットもあまり使わない、南山大学へはいつも自転車を通つておられるという事で、ある意味では庶民的な方で、非常に人間的にも優れた方だと思っております。今日は、楽しみにしておりますので、ご静聴のほど宜しくお願い致します。

■「本当の国際化」

南山大学 学長 ミカエル・カルマノさん

今日のテーマは、「本当の国際化」。サブタイトルは、「Fantastic Beasts and where to Find Them」これはハリポッターの映画のタイトルですが、絶対どこにもない動物はどうやって見つけるのかという意味で、国際化とは簡単なものではありません。国際化、internationalization、国家の間なのです。必ず何かの間に起こる事は、国際化です。国があつて、境があつて、自由に行ったり来たり可能なのが国際化です。両方が必要です。



国際化といえば、こちらをご覧ください。南山大学の宣伝ですが、名鉄駅の中部国際空港の看板をやりました。そして、瀬戸キャンパスを名古屋キャンパスにもってきます。南山大学では交換留学生を毎年40名位受け入れます。立派な国際交流です。また、4月から新しい学部、国際教養学部を作ります。持続可能な社会というのが一つのキーワードになりますが、これこそ国際化の一つの例です。一つの国で解決する訳ではないから、一緒に協力し合いながらどうすれば良いのかという新しい学部です。また、国際化といえば英語です。国際化の問題もあります。去年の伊勢サミットでは、交通規制もあつたし、警備が厳しくなりました。国際化では、普通の人の声は誰が聞いてくれるのかという問題もあります。国際化には、幾つかの問題があるのですが、地球温暖化の問題、持続可能な開発、生物多様性の問題、ジェンダー平等、宗教紛争もあります。

この地球は我々の共通の家、我々は同じ家に住んでいるのではないかという考え方があります。今その地球が困っています。しかし、自分の国の利益ばかり考えてはいけません。一緒にやらなければいけません。

私が考えている国際化には二つの事が入っています。一つはdiversity、もう一つは、inclusivenessです。diversityは、色々な人がいる中でどうすれば良いか。一番簡単な方法は、グループに分けて喧嘩しないように壁を作るのです。ただ、これは国際化ではありません。結局色々な文化、性格、宗教、言葉をもっている人をinclusiveness、同じ仲間に入れる事が国際化です。皆違う人でありながら、一つの共同体を作る事です。「あらしのよるに」という絵本、結構面白いと思いますが、ひつじと狼の話です。どうして友達になれたかという、夜でお互いの事がよく見えなかったのが上手くいきました。しかし、結局は長持ちしませんでした。このシリーズも結構悲劇的に終わります。また、ローマ帝国ですが、当時、inclusivenessだったのですが、中は結局武力で統一されたローマ帝国でした。diversityはなくなりました。もう一つ宗教ですが、長崎の大浦天主堂を世界遺産に登録しようとして指摘がありました。

国際化の一番分かりやすいものといえば、ユネスコです。多数の国が一つの国連で協議しながら一緒に働こう、生活しようという考えです。このユネスコから去年の1月に17の大きな教育目標が発表されました。その目的は、持続可能な発展、発達はどうかすれば良いのか。これこそ色々な国の違う考え方を持っている人が、これは我々の問題だから一緒に協力しあって解決に向けて何かしなければいけませんよという共通理解です。diversityとinclusivenessの両方が入っています。

ジェンダー平等を実現しようというのも、私は面白いと思いました。ジェンダー平等でない国は結構あります。経済学になりますが、「女子教育に投資すれば、ものすごい利益になりますよ」と言われています。私はその通りだと思います。でも、女性の教育はお金儲けになる単なる手段なのでしょう。国際化に力を入れれば、お金儲けになるのではなく、国際化するからこそ、皆がもう少し人間らしい生活を送るようになると思います。

残念ながらトランプが大統領になったのですが、本当にこれで国際化になりますか?結局、境界線は必要なのですが、はっきりと分けてしまうと、全く面白くなくなります。diversityをinclusivenessな事を通して生かす事が大事なのです。

この絵を見てください。2つの庭があり、左の庭では人を殺しています。右の庭では楽しいパーティーをしています。下に、「何かやるべきではないですか?」「いや、これに口を出すのはあまり良くないのではないですか?」と書いてあります。これも国際化です。向こうの問題を見れば、やはり口を出すべきだということもあるのです。宗教で言えば、パーミヤンの仏像の話ですが、タリバンが破壊しました。これもdiversityを認めず、全て自分の思うようにしようとするところになります。キリスト教も同じ事をしています。これはドイツの地方の有名な聖地ですが、その人たちは木を非常に大切にしました。宣教師が来て、この木を大事にするのはキリスト教に合いませんと言って切り倒しました。結局は全て自分の思い通りにならない事は駄目という事です。左はmine、右はyours、下を見ればours、これこそ国際化です。

南山大学では、宗教文化研究所がありますが、その研究所では20年前に日本のお坊さんを招いて、ドイツやヨーロッパの修道院に留学させました。結構面白い経験でした。この映像で歌っているのは、教会の牧師と、お寺のお坊さんです。歌っているのはクリスマスソングとお経で、結構合って面白いのです。平和な日本だから出来ると言われるかも知れません。

今度は2年前に行った会議です。アジア地区のカトリック大学連盟の総会でインドネシアの街へ行きました。学生を連れて行って、体験をさせて、宗教、言葉、文化の違う人が一緒にやればどうなるのかというものです。キリスト教教会の間では全く問題ないのですが、イスラム教のモスクはどうか。実は私たちはモスクの見学もしました。このモスクのボスとカトリックの大学の学長は非常に良い友達です。では、彼らは何について話すかと言えば、宗教については話しません。この街はどうすれば良くなるかを語ります。結局、仲良く一緒にやろうという認識を持てば十分なのです。

ところで、ロータリーこそ、そういう所ではありませんか?例えば、世界平和のために色々な計画をしています。私もやっていましたが、大学教育を通して研究して世界平和に貢献する人を育てる事が目的です。米山もあります。青少年交換もあります。留学も最初は苦労しますが、頑張れば友達になって、長く続く友情ができます。これこそロータリーが応援している国際化ではないでしょうか。私の今日のネクタイはペンギンです。ネクタイピンはカエルです。ペンギンとカエルは仲良くできるかと言うと、できます。想像力があれば。本当の国際化は探せばあちこちにあるのです。

第1210回例会(2月21日)のご案内

創立記念例会 於:あつた蓬莱軒陣屋本店

■ 2 月度理事会 議事録 ■

報告者 加藤 英敏さん

日 時 2017 年 2 月 7 日(火) 17:30 ~

場 所 名古屋マリオットアソシアホテル
17F『パイン』

出席者 木下、朝比、木村、入谷、加藤(英)、
三島、三浦(和)、川辺、安藤

17名中9名参加

◎審議事項

一、なし

◎協議事項

一、外部講師選定に係わる件

＜会長 木下 福郎さん＞

3/14 名古屋ダルク関係者

4/4 環境保全・保健問題委員長

中村 勝さん

5/9 以後未定 (NPO 法人子どもハートクラブ確認)

一、次年度地区補助金事業の件

＜副幹事 加藤 英敏＞

3 養護施設フットサル支援で一旦提出をする。

一、5/16 ゆったり例会の件

＜親睦活動・家族委員長 安藤 修さん＞

神楽家での開催に決定

◎報告事項

一、3 月～5 月度プログラムの件

＜会場運営・プログラム委員長 佐々木 暢さん＞

(代理 副幹事 加藤 英敏さん)

5/9、5/30、6/6 外部卓話者未定、それ以外は
すべて予定どおり

一、4/19 (水) 2RC 合同例会の件

＜副幹事 加藤 英敏さん＞

ホスト東南 RC さんより案内があったため次回例会
にて会員へ案内をする。

◎その他

一、4 月の米山カウンセラーについては、米山記念奨
学委員会の副委員長が兼任する方向で依頼する。

※ 3 月度理事会

3 月 14 日(火) 17:30 ~

名古屋マリオットアソシアホテル

17 F「パイン」